

第7回札幌恵庭自転車道線恵庭工区延伸ルート検討委員会【概要版】

【開催日時】平成22年12月20日(月)15:00～16:00

【開催場所】恵庭市役所3階 第1委員会室

【出席者】

〔委員〕泉谷清、喜多昌幸、内田信一、鏡貢、竹内栄、丹伊田哲也、藤本治聖、
掛水美枝子、久村隆一、平野哲雄、

(欠席委員：川向康文、木内克昌、永井晋二)

〔アドバイザー〕岸邦宏(北海道大学大学院工学研究院准教授)

〔ワザバ〕東谷和雄(北海道空知総合振興局札幌建設管理部千歳出張所長)

佐伯伸基(道路係長)

大坪順一(道路係主任)

事務局 寺崎博裕(企画振興部長)、黒牧智器(都市計画課長)

平井誠(同主査)、大嶋克幸(同主査)

〔傍聴者〕1名

【会議概要】

1. 開 会 黒牧課長

2. 挨拶 寺崎部長

3. 議 事
(1) 提言書(案)について

4. 提 言

5. 閉 会

提言書（案）について 委員意見要旨

意見分類	意見要旨
検討委員会	・ 検討委員会において、良い出会いの場、勉強の場となった。 ・ 当初はルートがほとんど決まっているのかと思っていたが、夢を語れる検討会となった。 ・ 実際に候補ルートを見学し、細かい道路まで行ったことで、故郷を再発見できた。 ・ 責任の重い仕事で、いい勉強になった。 ・ 恵庭について意外と知らないことが多かった。 ・ 単に自転車道路を作るというだけでなく、関連することがたくさんあり勉強になった。 ・ ひとつの方向に意見がまとまってきたのがいいことだと感じ、これからが楽しみである。 ・ 自転車道をゼロから「育てていく」という表現が当てはまると思う。 ・ とても質の高い委員会で、委員をはじめとする市民が産学官で協力してやっていてもらいたい。 ・ 7回にわたる委員会での恵庭市職員の対応、岸先生のアドバイスが素晴らしかった。 ・ 文書審議だけでなく、実際に現地を見て、一つの提案ができ良かった。 ・ 公募だけで11名が集まり、議論が盛り上がったことなど、市民の意識の高さが感じられた。 ・ 恵庭市が北海道でも光ってくると思う。
ストーリー作り	・ ルートを作る上でのテーマとして物語を考えるという意見であったが、「自転車えにわ物語」を後世に残すという構想は、当初描いていた意見よりもスケールが大きい内容で、ここまで達成できればすごいことだと感じる。 ・ 作ったのに利用されないという場合もあり、様々なことに利用されることでたくさんのストーリーとなっていくということだと思う。
ルート ・ 提言書	・ 非常に有意義な提言書を作成することができた。 ・ 委員会で何度も案を練り直し、実際に現地を見ることができたのでいいものとなった。 ・ 今後の方向性について触れることができた点も評価できる。 ・ 島松から恵み野、恵庭へとつながるガーデンルートになるような自転車道を作っていきたい。 ・ 提言書の内容は現時点では最善だと考えている。

意見分類	意見要旨
利活用	・ レンタサイクルの設置に関して、今後も関わっていききたい。 ・ ロケーションの良い恵庭における、健全な自転車の文化の発展に協力したいと思う。 ・ 自転車道が市民に喜ばれ、たくさん利用されるものになってほしい。 ・ 提言書の通りにサイクリングルートが進めば、恵庭の活性化の為にも凄く良いサイクリングロードになると思う。 ・ 恵庭市民だけでなく、近郊や全道から人が集まるサイクリングロードとなつてほしい。
今後に向けて	・ 市民・地域との合意形成とあるが、市民の意見を新たに求めたり、変更したりすることを考えているのか。 → 市民に対する PR という側面が大きい。北海道による事業展開がなされる中で、提言を受けての進め方等を示す場を設定できるよう取り組みたい。 ・ 今後に向けての部分には重い課題があるが、よろしく願いたい。 ・ 札幌から北広島、恵庭までつながったが、折返し用のルートとしても盤尻ルートを検討してほしい。 ・ できる限り早期の道路完成を望む。 ・ 安全なサイクリングロードが欲しいのが目的で、日常的にも使えるようなものを目指してほしい。 ・ 恵庭市が、全国への新しい自転車道の作り方の枠組みの発信源となるように、まちづくりとどれだけ連携出来るのが重要である。 ・ 出来上がった自転車道を中心としたまちづくりは、恵庭市民はきっと上手くできると確信しているので、良いものを造れるよう行政にがんばっていただきたい。 ・ 自転車を中心とした街・社会が、これからのまちづくりを考える上で一番重要なものになってくる。
事務局からの連絡	・ 委員会からの提言書をもって、北海道へ恵庭市の案として整備を要望していく。 ・ 提言内容を市広報誌に掲載して市民に周知する。 ・ 恵庭工区部分の愛称を公募する。愛称の選考を当委員会メンバーに協力をお願いしたい。